

平成 22 年度第 3 回浦安市介護保険運営協議会議事録

1. 開催日時 平成 23 年 1 月 24 日(月) 午後1時 15 分～3 時

2. 開催場所 健康センター 地下 1 階 第 2 会議室

3.出席者

(委 員) 渡辺委員(会長)、工藤委員、小林委員、福嶋委員、井村委員、仙人委員、宇田川委員、中沢委員、荒井委員、井上委員、佐藤委員、鈴木委員

(事務局) 小鍛冶健康福祉部長、木内介護保険課長、佐久間高齢者支援課長、長谷川健康増進課長、大塚地域包括支援センター所長、植草介護保険課課長補佐、金子高齢化対策係長、平川高齢者支援課主査、河野成人保健係長、池田保険料係長、鈴木主任保健師、関口主任主事、渡邊主事

4.進 行

1.開 会

2.会長あいさつ

3.議 題

- (1)高齢者保健福祉計画及び第 5 期介護保険事業計画の策定に伴う
基礎調査の集計概要報告について
- (2)介護予防ケアマネジメント委託業務の追加事業所の承認について
- (3)指定地域密着型サービス事業者の内定について
- (4)浦安市新浦安駅前地域包括支援センター指定管理者の指定について
- (5)救急医療情報キットについて

5.会議経過

議事の概要 (1)・(5)について

各議題について事務局より説明を行った際に、表明された主な意見は次のとおり。

議題(1)について

委 員:高齢者世帯への調査で、対象者の性別とは回答記入者の性別のことですか。

事務局:対象世帯のなかで、回答された方の性別です。

委 員:サービス提供事業者への調査で 9 事業者が未回答だが、サービスを提供する事業者として責任を持って介護に携わっているなら回答するのが当然だと思います。回答しないような事業者がまともな介護サービスを提供できているのかと心配になります。

事務局:未回答の事業者には催促して回答を促していますが、回収率 100%になっていないのが現状です。

委 員:ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への調査をみますと、平成 19 年に実施した調査から調査対象者数が急激に増加していて、浦安市でも高齢者が増えているのだと思いますが、この

急激な傾向は浦安独自のものでしょうか。

事務局：浦安市は全国的にも高齢化率が低い街ではありますが、団塊の世代前後の方も多く、また浦安市の住宅事情として多世代での同居が難しいため、核家族化しているという現状もあり、高齢化は進んでいます。ただ、全国的にみても極端に増加率が高いということはないと思います。

委員：高齢者人口の増加に伴い、認定者も急激に増えていくのではないかと気になりました。

委員：保健・医療・福祉サービスの周知度についての調査項目のなかに、予防接種事業が入ってなかったのが、入れるべきだったと思いました。

事務局：今回の調査項目は平成 19 年実施調査の設問をベースにしましたので、予防接種事業の項目がなかったのですが、次回の調査では参考にさせていただければと思います。

委員：若年層への調査の回収率が前回調査と比較して 50 パーセントから 60 パーセントに増えて心強くうれしく思います。ただ、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への調査回収率が下がったのは、平均年齢が上がっているからだと思います。民生委員の訪問調査を受けて、内容が難しかったという話を聞いています。調査対象者の平均年齢は平成 19 年調査と比べて上がっていますか。

事務局：ひとり暮らし高齢者調査の回収数が 1543 人。うち 65～69 歳 416 人で 27 パーセント、70～74 歳 407 人で 26.4 パーセント、75～79 歳 324 人で 21 パーセント、80～84 歳 227 人で 14.7 パーセント、85 歳以上 126 人で 8.2 パーセント、無回答 43 人で 2.8 パーセントとなりました。平成 19 年調査との対象者の平均年齢比較につきましては、現時点では集計出来ていませんが、最終の報告書に掲載します。

委員：日常生活圏域ニーズ調査の生活機能のところ、浦安市の転倒リスク(37.5 パーセント)がなぜ高いのでしょうか。市内のバリアフリーが進んでいるとか、移動手段として車を利用する機会が多い傾向にあるとか、現段階での考察がありましたら教えてください。

事務局：転倒のリスクが高かった理由として、日常生活圏域ニーズ調査の対象者を市で実施している介護予防教室などに参加されている方を中心に選考しているため、運動機能向上を目的としている方が多かったことで、相対的に転倒のリスクが高い傾向になったのだと考えます。

議題(5)について

委員：普及させることが大変だと思います。ケアマネージャーやヘルパーに手伝ってもらえないと本人では出来ない方にどう普及させていくかを工夫していかなければ、事業として上手くすすんでいかないのではないかと思います。

事務局：市として関係部署が連携しながら対応していきたいと思います。

委員：配布の対象者はひとり暮らし高齢者ということですが、日中だけひとりになる高齢者も対象になりますか。

事務局:病気の心配がある方には、お渡ししていきます。

6. 問い合わせ先

健康福祉部 介護保険課 保険料係 担当 池田・関口

電話 047-351-1111 内線 1177・1178